

Labo NEWS

Aichi Association of Medical Technologists Report

2022

3

MARCH

らぼニュース

CONTENTS

- 巻頭言 学術部の活動について 1
- 地区だより(尾張東) 2
- フレッシュセミナー2022 3
- 令和3年度 第2回
西三河がんフォーラム 4
- 講演会 4
- 研究会 5
- AiCCLS 愛知県臨床検査標準化
協議会通信(第80回) 6
- 著作物紹介 6

2022年2月8日現在 正会員数 3,592名

学術部の活動について

学術部 部長 内田 一豊

愛臨技学術部門の属する学術部は、担当副会長、部長、担当理事2名、9部門の班長9名で構成され、正確で精度の高い臨床検査を提供する事を念頭に置き、研修会、研究会、講演会、基礎講座など会員の資質向上のために企画運営を行っています。学術部企画の研修会は、新人教育の総合的な内容を行う新人サポート研修会を5～6月に開催し、年度末にはスキルの向上を考え新人から中堅の技師を対象としたスキルアップ研修会を開催しています。各班の企画としては1年間で研究会を2～4回、講演会を1回、基礎講座を1回企画しています。内容としては、検査技師のスキル向上や職場での悩み事などを解決出来るような事や、部門に特化した基礎講座、最新の検査内容を盛り込んだ講演会を開催しています。

愛臨技の研究班は、微生物、血液、生物化学分析、病理細胞、生理、一般、輸血、遺伝子・染色体と全国的に盛んに勉強会が開催されている部門がありますが、生殖医学検査は、他県ではさほど活動していない研究班であります。勉強会の回数は少ないですが、会員から見たらこんな検査が行われていることを身近で知り得ることができます。また、研究班のコラボ企画も考え、例えば、他部門にも関わりがある遺伝子・染色体検査はゲノム医療など最先端の検査を学ぶ事も出来ます。

学術部の開催方法は2019年からの新型コロナウイルス感染拡大により、2020年は半年活動中止となり会員の方々にはとてもご迷惑をお掛けいたしました。この危機的状況で、Web開催を推進し、今までにない開催方法へと変化してきました。オンデマンド開催が定着してきたことにより会員の参加数が増え、より会員の方の参加意欲が増したことについては、良い方向へと変化しました。この運用方法をライブ配信、サテライト配信など、より充実した方法を考えて行きたいと思っています。

最後に、国際交流事業費等助成金募集を令和2年度から立ちあげました。これは、愛知県から海外活動へ参加し、優秀な技師を育成するための援助を行っています。コロナ禍のため、海外への参加は困難な状況ですが、是非とも意欲のある会員の方は申請をして頂きたいと思っています。

このように、学術部一同、会員のためになる活動を遂行していきますので、多くの勉強会等の参加を心よりお待ち申し上げます。





おわりきゅうりょう

愛知県がんセンターは、尾張丘陵に位置し、周辺には希望が丘・光が丘・平和が丘などと丘のつく地名が多く存在しています。最寄り駅の名前も「自由が丘」（名古屋市営地下鉄名城線）です。「丘」のため、雪の日には市街地よりも積雪しやすく注意が必要といわれています。また、西に覚王山日泰寺、南に東山動植物園があります。このコアラの餌であるユーカリは、当センターのある丘を下った名古屋市動物愛護センターの入り口にある温室で栽培されています。

がんセンターは1964年に設立され50年余の歴史を持ち、診療科23科、病床数500床を有する病院と研究所を併設する、愛知県がん対策推進条例に記された施策遂行の一端を担う機関です。国立がん研究センターやがん研究会がん研究所と並ぶ日本における主要がんセンターの一つであり、県が運営する病院としては日本初のがん専門病院であり、愛知県下のがん診療の中心的な存在となっています。令和元年9月19日には、厚生労働省より「がんゲノム医療拠点病院」の指定を受け、東海北陸地域のがんゲノム医療中核拠点病院である名古屋大学医学部附属病院と協力して、この地域の

中心となって、患者さんにごんゲノム医療をわかりやすく安全に提供し、一人ひとりのがんにあわせた治療を行っています。

愛知県がんセンターのロゴマークは、英文名称である「Aichi Cancer Center」の頭文字「A.C.C」をデザイン化したもので、愛知県の県章の色であるブルーを基本にして、さわやかなイメージで制作されました。がんセンターのコンセプトとして、左の山のような三角は「がん」という疾患をイメージし、そこから良い成果（右端の玉）が出てくる様子を示しました。3本の白線はがんセンターの特徴である、病院と研究所を併せ備えた施設であることを具現化する「診療」、「研究」、「教育」を意味しており、これらの取り組みに継続して関与している姿勢を表現しているそうです。



出典：

<https://www.pref.aichi.jp/cancer-center/cc/logo/index.html>

著者編集後記

政治的に「1丁目1番地」という表現は目玉政策や最優先課題に対して使われています。愛知県がんセンターの所在は「愛知県名古屋市千種区鹿子殿1番1号」であり、残念ながら1丁目1番地ではありませんが、目玉あるいは、最優先のがん診療連携拠点病院として存在していることを自覚させられました。

お詫びと訂正

先月号の令和4年度 タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会開催予定(前期)案内の記載に下記のような誤りがございました。お手数をおかけいたしますが、お手元のご案内状の名称を訂正していただきたく、お願い申し上げます。

【誤】名古屋第二赤十字病院

【正】日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院

フレッシュセミナー 2022

今年も恒例のフレッシュセミナーを企画しました。内容は技師会活動の紹介、そして今年は現場で働く先輩技師や管理者からのアドバイス、さらにフリートーク企画では“ここでしか聞けない先輩技師からの…”な話を聞くことができます。

この春に入職されます新人さんにぜひお声掛けをお願いいたします。

なお、例年 FAX での応募でしたが今年度からは愛知県臨床検査技師会ホームページからの登録になります。よろしくお願いいたします。

【基礎教科：20点】

日 時：2022年4月24日(日) 10:00～12:00 (9:30より受付開始)

場 所：ウインクあいち 901会議室

会 費：無料

対 象：新入職者100名(定員になり次第締め切り)

内 容：①臨床検査技師会の紹介(愛臨技・日臨技)

②先輩技師から新人さんに伝えたいこと

③管理者から新人さんに期待すること

④フリートーク

申し込み：日臨技会員未登録及び申請中での参加も可能です。

本年度より愛知県臨床検査技師会ホームページより登録となります。

氏名、施設名(自宅会員は住所および電話番号)、会員番号(持っている方のみ)

会員番号が無い場合は、会員番号欄は入力せずに申し込みください。

また、応募の際には必ず先輩技師に聞きたいことや日頃の質問などを入力してください。

注意事項：新型コロナウイルス感染状況により開催方法が変更になる可能性があります。

愛知県臨床検査技師会ホームページにてご確認ください。

締め切り：2022年4月14日(木) (定員になり次第締め切り)

問合せ先：藤田医科大学 刑部恵介

電話：0562-93-9430

メールアドレス：aamt@aichi-amt.or.jp

【メールアドレス登録と受信設定のお願い】

当会からの重要な連絡事項等を、日臨技会員ページに登録されているアドレス宛にメール配信します。

登録メールアドレスの変更がありましたら、日臨技会員ページよりご変更をお願いいたします。

また迷惑メール防止の受信設定をされている方は、下記のメールアドレスからの受信をできるよう、設定のほどお願いいたします。

jamt_pref23@sys.jamt.or.jp

令和3年度 第2回 西三河がんフォーラム

【基礎教科：20点】

日 時：令和4年3月8日(火) 18:30～19:30

場 所：安城更生病院 2階 第1講堂

テ ー マ：『サイバーナイフの魅惑とは…』

講 師：山梨大学医学部 放射線医学講座 教授
大西 洋

司 会：安城更生病院 放射線治療科 放射線治療部長
竹内 亜里紗

参 加 費：無料

内 容： 当院は地域がん診療連携拠点病院として、がん治療の三大療法である手術療法、放射線治療、化学療法に力を入れています。

今回の西三河がんフォーラムは、山梨大学医学部の大西洋教授より講演していただき、西三河地区のがん診療に従事する医療者と共に放射線療法について学びます。

ただし、新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては急遽開催を変更する可能性があります。開催変更がある場合には、安城更生病院のホームページのお知らせにてご案内させていただきますので、お出かけ前にご確認ください。

講演会

生理検査研究班

専門教科：20点

参加方法：日臨技 HP から事前参加登録

日 時：令和4年4月16日(土)

参加方法：日臨技 HP から事前登録

令和4年3月19日(土)～4月9日(土)

定 員：120名

場 所：日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 研修ホール

テ ー マ：呼吸機能検査 NOW !!

講 師：

1. 呼吸機能ハンドブック解説

国家公務員共済組合連合会名城病院 及川 和紀

2. コロナ NOW !

公立陶生病院 感染症内科 主任部長 武藤 義和

司 会：JA 愛知厚生連海南病院 樋口 昌哉

内 容：日本呼吸器学会発行「呼吸機能検査ガイドライン」が2021年に「呼吸機能検査ハンドブック」として、改訂されました。今回の研究会ではその変更点について解説いたします。さらに、COVID-19感染症の最前線で治療や啓蒙に尽力された武藤先生に、この2年間にどのようなことが起きていたのか最新の知見も含めたご講演をいただきます。是非ご参加ください。

研究会

生物化学分析検査研究班

専門教科：20点(レポート提出者に限る)

閲覧期間：令和4年4月2日(土)～15日(金)

参加方法：日臨技 HP から事前登録※

令和4年3月2日(水)～25日(金)

※視聴方法は後日メールにて配信

定 員：なし

参加費用：なし

レポート：令和4年4月28日(木) 締切

配信方法：オンデマンド配信

テ ー マ：改めて学ぶ糖尿病

講 師：

1. 改めて学ぶ糖尿病 Vol.1～基礎の基を知る～

藤田医科大学岡崎医療センター 田中 亜希

2. 改めて学ぶ糖尿病 Vol.2

～病態を理解できていますか？～

JA 愛知厚生連 渥美病院 蜂須賀靖宏

3. 糖尿病の診断と検査

積水メディカル株式会社 カスタマーサポートセンター

学術企画グループ 高田真由美

内 容：『改めて学ぶ』をテーマに、糖尿病の基礎、病態、症例、検査についてお話しします。初心者からベテランの方までわかりやすい内容になっております。尚、当配信の視聴を希望される賛助会員、学生の皆様は(f.sato@goodld.com)に直接お申し込みください。後日、視聴方法について連絡いたします。

微生物検査研究班(オンデマンド配信)

専門教科：20点(レポートを提出者に限る)

参加方法：日臨技 HP から事前参加登録

令和4年3月7日(月)～25日(金)

定 員：なし

参加費用：なし

レポート：令和4年4月22日(金) 締切

配信方式：オンデマンド配信

閲覧期間：令和4年4月3日(日)～16日(土)

テ ー マ：頻出菌を学びなおすー細菌界の二大巨頭

黄色ブドウ球菌と大腸菌ー

講 師：

1. 黄色ブドウ球菌 同定と感受性

名古屋大学医学部附属病院 川村 和光

2. 黄色ブドウ球菌 感染症と治療

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 山田 直輝

3. 大腸菌 同定と感受性

一宮市立市民病院 木村 達也

4. 大腸菌 感染症と治療

JA 愛知厚生連安城更生病院 杉浦 康行

司 会：JA 愛知厚生連江南厚生病院 河内 誠

内 容：2022年度の年間テーマとして、頻出菌を見直していきたいと思います。今回の研究会では、頻出菌の中でも最も遭遇する頻度の高い、黄色ブドウ球菌と大腸菌について同定感受性から病原性まで、改めて学びます。

研究会の詳細については、事前申し込みいただいた方にメールにてお知らせいたします。賛助会員、学生の皆さまは(aamt-microbio@aichi-amt.or.jp)へ直接参加希望の旨をご連絡ください。後日、視聴方法についてご連絡いたします。

「現地開催」と「オンデマンド配信」のお申込み間違いには十分ご注意ください。

微生物検査研究班 4月研究会(現地参加)

専門教科：20点

参加方法：日臨技 HP から事前参加登録

令和4年3月7日(月)～25日(金)

定 員：50名(上限に達し次第、締切)

参加費用：なし

レポート：なし

日 時：令和4年4月2日(土) 14:00～16:30

場 所：JA あいちビル 14階大会議室

地下鉄桜通線「久屋大通駅」4番出口徒歩1分

テ ー マ：微生物研究班4月研究会(オンデマンド配信)をご参照ください。

内 容：感染対策のため、定員を設けております。検温、手指衛生および3密回避等の感染対策に十分な配慮をしたうえで開催いたします。

なお、新型コロナウイルスの感染状況によってはオンデマンド配信のみに切り替える可能性があります。

詳細については事前申し込みいただいた方にご連絡いたします。

愛知県臨床検査標準化協議会 (Aichi Committee for Clinical Laboratory Standardization: AiCCLS) は、愛知県下の医療施設への臨床検査標準化の啓発活動を軸とした質の高い検査結果の共有維持を目的として、活動しています。

今回は、新しく発刊された刊行物、愛知県臨床検査値統一化ガイドライン「尿定性検査の手順書」についてご紹介いたします。

尿検査は非侵襲的で日常的によく使われる臨床検査のひとつであり、臨床検査技師のみならず医師、看護師など他の医療スタッフも携わることがあります。中でも尿試験紙検査法は、操作が簡便で迅速に実施することができますが、検査環境によっては偽陽性・偽陰性を呈することがあります。そこで本手順書では、起きやすい偽反応とその確認試験を中心に実践的に纏め上げました。

詳しい内容、購入方法については、愛知県臨床検査技師会 HP の臨床検査標準化情報をご覧ください。

(AiCCLS：愛知県臨床検査標準化協議会)

V. 各論

1. 蛋白

尿蛋白の多くはアルブミンに由来し、その他には尿細管に由来する蛋白から構成される。健康人でも1日100mg程度排泄されるが、尿定性検査では検出されない。尿定性検査で陽性となった状態を蛋白尿という。

病的蛋白尿は発生機序から腎前性、腎性、腎後性蛋白尿に分類され、腎疾患をはじめ、心疾患、血液疾患、肝疾患、高熱をきたす疾患など各種病態で出現する。また、ベンス・ジョーンズ蛋白、ヘモグロビン、ミオグロビンなどの特殊な蛋白尿が見られることがある。病的でないものには、過激な運動、精神的ストレス、多量の肉食、熱い湯への入浴後などに生じる一過性の機能的蛋白尿や、起立時に出現する起立性蛋白尿などがある。

尿蛋白が陽性の時は反復検査し経過を見ることが重要であり、尿沈渣検査や腎機能検査も必須である。糸球体性蛋白尿以外の尿蛋白濃度は一般的に50～100mg/dL以下のことが多い。なお「エビデンスに基づくCKD 診療ガイドライン2018」(日本腎臓学会)では、尿蛋白検査が診断上重要とされており参考にしていただきたい。

① 反応原理

スルホフタレイン系のpH指示薬(テトラブromフェノールブルー-TBPFなど)の蛋白誤差反応を用いており、蛋白分子の遊離アミノ基がpH指示薬(酸化型)とイオン結合して発色することを利用している。尿蛋白試験紙の検出感度は10～30mg/dLであり、すべてのメーカーの(1+)は30mg/dLのアルブミンを検出できる⁹⁾。蛋白誤差反応はアルブミンに対する反応性が最も強く、グロブリン、ムコ蛋白、糖蛋白、ベンス・ジョーンズ蛋白はアルブミンに比べ約1/5の反応性である。(表7)

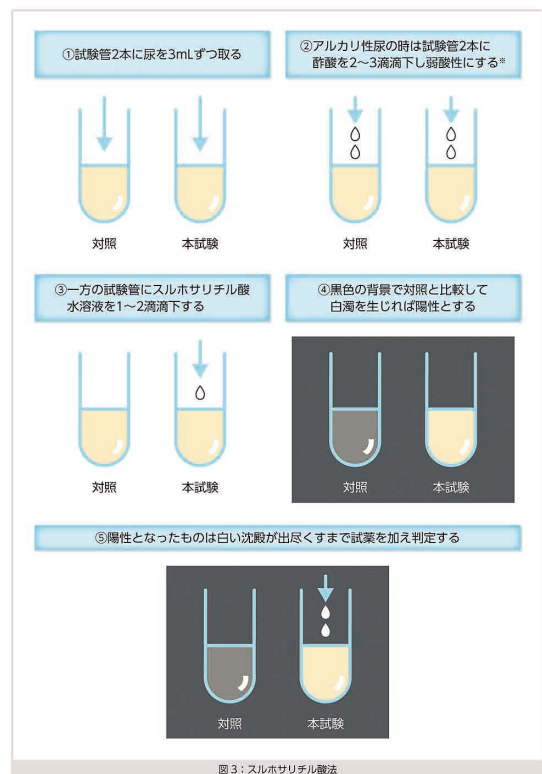
表7 pH指示薬の蛋白誤差を利用した試験紙法の尿中各種蛋白に対する濃度

蛋白種	最低検出感度 (mg/dL)
アルブミン	15
タム-ホスファムコ蛋白	100
IgG	46 ~ 60
ベンス・ジョーンズ蛋白	75 ~ 100
α1酸性糖タンパク	100

日本腎臓学会腎機能(GFR)・尿蛋白測定委員会報告書より引用改変

11

V. 各論



*リン酸塩、炭酸塩による混濁はこれにより除去できる。

13

会員執筆物の紹介原稿募集します！

会員の業績紹介の一つの方法として、らぼニュースにて論文、書籍執筆(分担執筆を含む)などの紹介掲載を受け付けます。自薦・他薦は問いません。

掲載を希望される方は愛臨技 HP【会員サイト】(各種手続き)に申請書、手続き方法を掲載してありますのでご覧いただき、お申し込みください。



愛臨技 HP